

I. 平成23年度フォローアップ結果のポイント

○計画期間;平成21年12月～平成27年3月(5年4月)

1. 概況

東日本大震災や世界的な景気の低迷の影響を受け、本市の中心市街地を取り巻く状況は依然として厳しいものがある。特に、東日本大震災以降、予想される東海地震等による津波被害などが想定される本市の中心市街地は、新規出店やマンション建設が敬遠される傾向にある。

こうした中、沼津市では平成23年度を開始年度とする第4次沼津市総合計画においても、中心市街地の活性化を重点的な取組として位置づけている。

認定基本計画の取組状況としては、一部事業に進捗の遅れが見られるものの、計画に掲げた事業の着実な推進に努めている。特に、重点事業である東部コンベンションセンター整備事業は、平成25年に展示イベント施設が、平成26年には会議場施設・ホテルが開業の予定であり、開業による様々な効果が期待されている。

計画に記載された60事業のうち、29事業が実施中、18事業が完了、13事業が未完了(うち3事業が未着手)である。

2. 目標達成の見通し

目標	目標指標	基準値	目標値	最新値	前回の見通し	今回の見通し
交流人口の拡大	中心市街地の歩行者自転車通行量(日曜日)	75,112人	76,700人	59,304人	—	①
定住人口の確保	中心市街地の居住人口	22,357人	23,850人	22,024人	—	②

- 注) ①取組(事業等)の進捗状況が順調であり、目標達成可能であると見込まれる。
 ②取組の進捗状況は概ね予定通りだが、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
 ③取組の進捗状況は予定通りではないものの、目標達成可能と見込まれ、引き続き最大限努力していく。
 ④取組の進捗に支障が生じているなど、このままでは目標達成可能とは見込まれず、今後対策を講じる必要がある。
 ⑤取組が実施されていないため、今回は評価対象外。

3. 目標達成見通しの理由

・交流人口の拡大

中心市街地の歩行者通行量は、過去2年間減少傾向にあるが、今後、静岡東部拠点第一地区土地区画整理事業の工事完了や、東部コンベンションセンターの開業等によって状況は改善され、目標指標の計画期間内の達成は可能であると見込まれる。

・定住人口の確保

基本計画認定以降の中心市街地の人口は微減傾向にある。静岡東部拠点第一地区土地区画整理事業、民間のマンション建設を始めとした取組は概ね順調に進捗しているが、老朽化した共同住宅の閉鎖、一部事業の遅れや東日本大震災の影響もあって現状では目標達成

が困難であると見込まれ、今後対策を講じる必要がある。

4. 前回フォローアップと見通しが変わった場合の理由

前回フォローアップは実施していない。

5. 今後の対策

引き続き、東部コンベンションセンター整備事業を始めとする認定基本計画に基づいた取組を推進し、交流人口の拡大を図る。

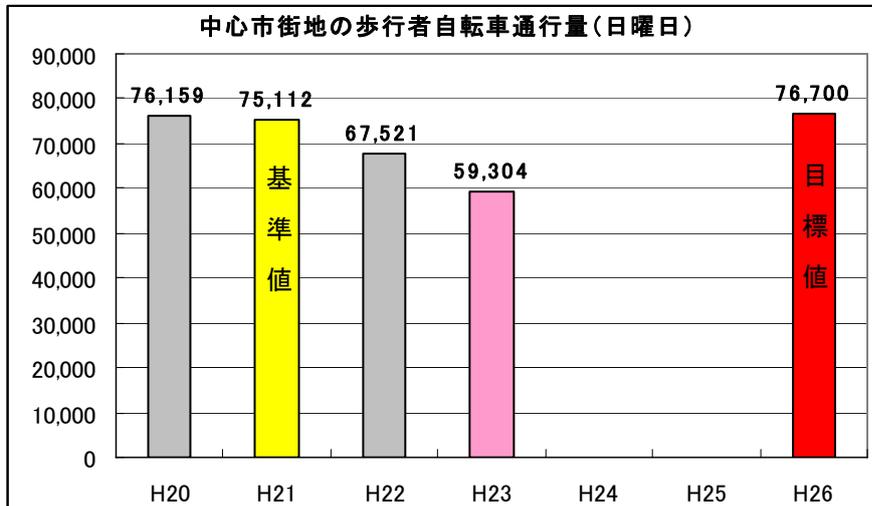
また、定住人口の確保のために、土地区画整理事業の一層の進捗を図って人口の回帰を促すとともに、減災対策の徹底など安全・安心なまちづくりの推進や、更なる居住環境のアピールに努める。

II. 目標毎のフォローアップ結果

(1) 「交流人口の拡大」

「中心市街地の歩行者自転車通行量(日曜日)」 ※目標設定の考え方基本計画 P50～P56 参照

1. 調査結果の推移



年	(単位：人)
H21	75,112 (基準年値)
H22	67,521
H23	59,304
H24	—
H25	—
H26	76,700 (目標値)

※調査方法；歩行者通行量調査（毎年原則として7月第2日曜日）実施

※調査月；7月調査・取りまとめ

※調査主体；沼津市

※調査対象；中心市街地内12地点を9時～19時に通行する歩行者・自転車の数を計測

2. 目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

i：にぎわい拠点の創出と連携による回遊の増加

- ① 沼津駅北拠点地区暮らし・にぎわい再生事業（展示イベント施設、市民交流施設、駐車施設）（沼津市）

事業完了時期	【未】平成24年度
事業概要	沼津駅北口の旧国鉄施設跡地を活用し、展示イベント施設、市民交流施設等を整備し、魅力とにぎわいのある広域的都市拠点を形成する。
事業効果又は進捗状況	平成22年度に基本設計、実施設計に着手した。平成23年度には、既存施設の解体工事を行い、現在建設工事に着手した。 施設整備による来街者の増加と、駅南地区との連携による回遊性の高いまちづくりによる歩行者通行量の増加を図る。 平成24年度末の施設完成、平成25年夏の開業を予定。
	 <p>完成予想図</p>

② ． 東部コンベンションセンター整備事業（会議場施設、ホテル）（静岡県・大和ハウス工業株式会社）

事業完了時期	【未】平成 25 年度
事業概要	沼津駅北口の旧国鉄跡地を活用し、民間活力を導入しながら会議場施設、ホテル等を整備し、高次都市機能の拠点形成を図る。
事業効果又は進捗状況	平成 22 年度に基本設計、実施設計に着手した。 施設整備による来街者の増加と、駅南地区との連携による回遊性の高いまちづくりによる歩行者通行量の増加を図る。 平成 24 年度に建設工事着工予定、平成 25 年度末の施設完成、平成 26 年夏の開業を予定している。

ii : 沼津港との連携

③ ． えき～みなとぶらりまち歩き事業（沼津市）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	沼津駅と沼津港の間に、休息スペースを設置し観光イベント情報や一時休息の場「まちかどすぽっと」を提供。また、自転車タクシーや人力車の運行により回遊性の向上を図る。
事業効果又は進捗状況	沼津駅と沼津港の間のまちあるきに楽しみを与えることにより、港から駅へ観光客を誘導しており、港のにぎわいをまちなかへ波及させている。

④ ． 我入道の渡し船管理運営事業（沼津市）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	千本浜から志下海岸までの水辺を歩く文学探訪の道「潮の音プロムナード」のコースに彩りを添える重要な観光資源としての役割を担うとともに、沼津港と中心市街地に回遊性を創出する為、渡し船を運航する。
事業効果又は進捗状況	中心市街地を流れる狩野川を活用した独自の観光スポットとして、中心市街地の魅力発信や、沼津港との連携によるにぎわいの創出に寄与している。

④ ． 沼津駅沼津港間連携事業（沼津市、沼津港交通対策実行委員会）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	沼津駅と沼津港を結ぶ無料シャトルバスの運行。
事業効果又は進捗状況	沼津駅～沼津港間の動線の強化により、沼津港のにぎわいを中心市街地に波及させている。

⑥ ． 高速バスの運行（富士急シティバス、京王電鉄バス(株)、JRバス関東(株)、富士急山梨バス(株)）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	沼津駅（一部路線は沼津港への乗り入れあり）と東京方面、関西方面を結ぶ高速バスを運行する。

事業効果又は進捗状況	多様な交通手段を確保することで、中心市街地への来街者数の増加が見込まれる。
------------	---------------------------------------

iii : 居住人口の増加による効果

⑦. 中央公園整備事業（沼津市）

事業完了時期	【未】平成 26 年度
事業概要	セントラルパーク構想において、憩いやにぎわいの場として位置づけられる中央公園を、健康づくりや憩いの場、まち歩きの出発点として多くの方が利用できるよう整備する。
事業効果又は進捗状況	平成26年度末の事業完了を目指し、公園整備の方向性や内容について関係機関と調整中。 公園整備による来街者の増加やまちの回遊性向上が見込まれる。

⑧. 狩野川左岸経路整備事業（沼津市）

事業完了時期	【未】
事業概要	狩野川左岸(三園橋から江川排水機場)の経路にて、照明付防護柵やアンダーパスを設置することにより、歩行者や自転車走行の際の安全な移動空間を確保する。
事業効果又は進捗状況	平成 23 年度までに港大橋、永代橋、御成橋にアンダーパスを整備したほか、照明付防護柵の設置を行った。 平成 24 年度に三園橋アンダーパスを整備予定。 歩行者や自転車の安全な移動空間確保とともに、経路整備によるウォーキングやジョギングの利用増加、景観を活かしたウォーキングイベント等の開催、中心市街地と沼津港をはじめとする観光資源とを結ぶ動線となることなどが期待される。

⑨. 狩野川護岸修景整備事業（沼津市）

事業完了時期	【未】平成 25 年度
事業概要	国土交通省による狩野川右岸大手町地先の護岸改修工事に併せ、セントラルパーク構想に基づく狩野川装飾護岸の整備を行う。
事業効果又は進捗状況	平成 23 年度に大手町地先の護岸の一部において、装飾護岸の整備を実施した。今後も、国土交通省の護岸改修工事に併せた装飾護岸整備を行う予定であり、貴重な市街地の水辺空間の親水性が高まり、来街者の増加や回遊性の向上が期待される。

⑩. 町方町・大門町・通横町地区第一種市街地再開発事業（町方町・大門町・通横町地区第一種市街地再開発）

事業完了時期	【未】平成 29 年度
事業概要	老朽化した既存商店街を再生するための再開発事業を目指し、まちの商業核の創出を図る。

事業効果又は進捗状況	平成 29 年度の施設完成を目指し、基本計画の策定について検討中。居住・商業・コミュニティなどの都市的な生活関連サービス機能で複合的に構成された上質な空間の創造により、来街者や歩行者の増加、定住人口の確保が期待される。
------------	---

⑪. 町方町・大門町・通横町地区まちづくり推進事業（株）L S C 沼津みなみ

事業完了時期	【実施中】
事業概要	当該地区の再開発事業を円滑に進めるためのコミュニティ作りと、完成後の管理運営に関する検討。
事業効果又は進捗状況	平成 29 年度の再開発事業完了を目指し、各種の検討や調整を実施中。また、地域コミュニティに特化したカフェを運営している。

⑫. 沼津駅南第一地区土地区画整理事業（沼津市）

事業完了時期	【未】平成 24 年度
事業概要	鉄道高架事業に併せ、駅南地区の土地区画整理事業を実施し、面的かつ一体的な整備を行うことで、静岡東部地域における広域的な中核拠点の形成、中心市街地の活性化を図る。A=3.3ha
事業効果又は進捗状況	平成 23 年度末の進捗状況は 46.2%。 平成 24 年度末の完成を目指していたが、仮換地案の調整や鉄道施設の移転協議に時間を要し、計画期間内での完了が困難となったため、事業期間を 5 年延伸する方向で調整中。

⑬. 沼津駅南第二地区土地区画整理事業（沼津市）

事業完了時期	【未】平成 36 年度
事業概要	鉄道高架事業に併せ、駅南地区の土地区画整理事業を実施し、面的かつ一体的な整備を行うことで、静岡東部地域における広域的な中核拠点の形成、中心市街地の活性化を図る。A=12.1ha
事業効果又は進捗状況	現在未着手であり、鉄道高架事業の進捗を見据えながら事業着手の時期を検討している。

⑭. 静岡東部拠点第一地区土地区画整理事業（（独）都市再生機構）

事業完了時期	【未】平成 28 年度
事業概要	鉄道高架事業に併せ、駅北地区の土地区画整理事業を実施し、面的かつ一体的な整備を行うことで、静岡東部地域における広域的な中核拠点の形成、中心市街地の活性化を図る。A=12.1ha
事業効果又は進捗状況	平成 24 年度に工事を完了し、換地処分の予定。 宅地及び公共施設の整備、換地における建物更新による定住人口の増加や歩行者通行量の増加が期待される。

⑮. 静岡東部拠点第二地区土地区画整理事業（沼津市）

事業完了時期	【未】平成 36 年度
事業概要	鉄道高架事業に併せ、拠点エリアと新車両基地エリアの土地区画整理事業を実施し、面的かつ一体的な整備と土地利用の整序化による静岡東部地域における広域的な中核拠点の形成、中心市街地の活性化を図る事業。A=18.5ha(うち、拠点エリア 12.5ha)
事業効果又は進捗状況	平成 23 年度末の進捗状況は 6.8%。今後、鉄道高架事業の進捗を見据えながら、拠点エリアの鉄道施設を移転し、宅地造成・公共施設整備に着手する。

⑯. 魚町共同住宅等建設事業（東レ建設株）

事業完了時期	【済】平成 22 年度
事業概要	地上 15 階建、総個数 80 戸の分譲住宅、店舗 2 区画、事務所 3 区画の建設
事業効果又は進捗状況	魚町の人口が平成 21 年度から 152 人増加した。

⑰. 高島町共同住宅等建設事業（大和ハウス工業株静岡支店）

事業完了時期	【済】平成 21 年度
事業概要	地上 13 階建、総個数 46 戸の分譲住宅の建設
事業効果又は進捗状況	高島町の人口が平成 21 年度から 38 人増加した。

⑰. 高沢町共同住宅等建設事業（フジ都市開発株）

事業完了時期	【済】平成 21 年度
事業概要	地上 11 階建、総個数 30 戸の分譲住宅の建設
事業効果又は進捗状況	高沢町の人口が平成 21 年度から 6 人増加した。

⑰. 浅間町共同住宅等建設事業（静岡鉄道株）

事業完了時期	【済】平成 22 年度
事業概要	地上 13 階建、総個数 95 戸の分譲住宅の建設
事業効果又は進捗状況	浅間町の人口が平成 21 年度から 163 人増加した。

⑱. 【追加】米山町共同住宅等建設事業（ヨシコン株）

事業完了時期	【済】平成 23 年度
事業概要	地上 6 階建、総個数 37 戸の分譲住宅の建設
事業効果又は進捗状況	米山町の人口が平成 21 年度から 30 人増加した。

⑲. 【追加】大手町二丁目共同住宅等建設事業（大和ハウス工業株）

事業完了時期	【済】平成 23 年度
事業概要	地上 14 階建、総個数 39 戸の分譲住宅の建設
事業効果又は進捗状況	大手町二丁目の人口が平成 21 年度から 64 人増加した。

iv : まちの魅力向上

⑳. 中心市街地活性化出店促進事業（沼津市）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	中心市街地において3ヶ月以上空店舗となっている路面店への出店に対し、改装費等の一部を補助
事業効果又は進捗状況	平成 23 年度末までに 13 件の利用があり、空店舗の解消によるまちの魅力向上に貢献した。

㉑. 空店舗対策事業（沼津商工会議所）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	定期的に商店街を巡回し、空店舗の状況を調査することで、空店舗情報を一元的に集約管理する。
事業効果又は進捗状況	空店舗の状況やまちの現状を把握することで、出店希望者への情報提供などが効果的に行われている。

㉒. テナントミックス運営事業（沼津仲見世商店街振興組合）

事業完了時期	【未】
事業概要	空店舗を活用し、商店街組織によるテナントミックスを実施する。
事業効果又は進捗状況	空店舗の解消による商店街の連続性確保や、来街者の増加が期待されるが、空店舗の活用策を検討している段階である。

㉓. 緑化推進（あげつちおかみさん会、アーケード名店街、まちの情報館、花華の会ほか）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	商店街の各緑化推進団体等が、花壇の植え替えや維持管理を実施していくことで、花と緑があふれる中心市街地づくりを進める。
事業効果又は進捗状況	地域ごとに工夫を凝らした緑化の推進により、まちにやすらぎとうるおいが生まれている。

㉔. 中央公園にぎわい創出事業（numazoo 実行委員会）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	若手市民有志による、手づくりイベントの実施。毎月第 4 土曜日に中央公園において、音楽ライブや世代を超えて楽しめるワークショップ、地元の名店の協力によるランチメニューの提供等を行なっている。

事業効果又は進捗状況	定期的なイベント開催によるにぎわいの創出に加え、商業者、地域住民に主体的に活動する機運が高まっている。また、ワークショップ等の活動を通してまちの魅力が再認識されている。
------------	--

⑳. 四季彩まちづくり推進事業（沼津市中心市街地活性化協議会）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	商店街が連携し、花いっぱいのもちづくり運動や七夕飾り、イルミネーションなど季節ごとのイベントを展開。
事業効果又は進捗状況	季節を感じるイベントの実施によりまちのにぎわいづくり、話題づくりに貢献するとともに、美しいまちなみの創出につながっている。

㉑. 沼津自慢屋運営事業（沼津市、沼津仲見世商店街振興組合）

事業完了時期	【済】平成 23 年度
事業概要	空店舗を活用してひものや茶、みかん、地元銘菓などの沼津の特産物を一堂に集めて販売し、沼津の魅力をPRする。
事業効果又は進捗状況	店舗での販売に留まらず、主催イベントの開催や他都市でのキャンペーンへの参加など、沼津の物産アンテナショップの役割を果たし、まちのにぎわい創出と地域の魅力の発信につながった。

㉒. アーケード名店街つたち市（アーケード名店街）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	商店街の歩道において、毎月 1 日に朝市を開催。地域住民の手づくりの品や新鮮な魚介類、出店がならぶ。
事業効果又は進捗状況	普段と違う商品が購入できることもあり、毎月大きなにぎわいを見せ、商店街への集客に結びついている。

㉓. あげつち稲荷市（あげつちおかみさん会）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	商店街の歩道において、毎月 15 日に定期市を開催。地元のおかみさん会が集めた全国各地の特産品や地場産品、地元ホテルのシェフがつくったメニューなどがならぶ。
事業効果又は進捗状況	毎月の市のにぎわいという直接効果もさることながら、普段店舗の中にいるおかみさんが販売を担当しているため、訪れる買い物客とコミュニケーションが生まれ、商店街への集客に結びついている。

㉔. 沼津夏まつり（沼津夏まつり実行委員会）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	中心市街地で歩行者天国イベントやみこしの練り歩きを実施し、中央公園では子供イベントなどを開催している。また、狩野川と四大橋、夏の

	夜空が競演する沼津ならではの花火大会を実施し、沼津の観光振興を図るとともに、地域経済の活性化を促進する。
事業効果又は進捗状況	沼津の夏の風物詩として市民に愛され続けている。また、市内外から多くの来街者が訪れ中心市街地のにぎわいが創出されている。

⑩. よさこい東海道開催事業（よさこい沼津まつり実行委員会）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	毎年 11 月に商店街と狩野川を主会場としたよさこい祭りを開催。全国各地から 3,000 人の踊り子が集まる。華やかな衣装と華麗な舞で多くの観客を魅了している。
事業効果又は進捗状況	沼津市内外から多くの来場者を集め、まちの活性化につながっている。また、事業の運営には商業者が主体的に携わっており、まちの一体感が生まれている。

⑪. ぬまづサマーガーデン（ぬまづサマーガーデン実行委員会）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	狩野川の階段堤で多彩なゲストを招いてビアガーデンとウォーターフロントコンサートを開催することにより、中心市街地のにぎわいを創出する。
事業効果又は進捗状況	沼津の観光振興を図るとともに、地域経済の活性化を促進する。沼津の夜を熱く彩るイベントとして、市内のみならず市外からの来場者にも好評を博している。

⑫. 港、湧水、せせらぎウォーク（港、湧水、せせらぎウォーク実行委員会）

事業完了時期	【済】平成 23 年度
事業概要	沼津市、三島市、清水町という行政の垣根を越えた広域的な枠組みによるウォーキングイベントを実施し、2市1町それぞれの水辺の雰囲気を楽しんでもらうとともに、にぎわいの創出、さらには健康増進を図る。
事業効果又は進捗状況	行政の垣根を越えた広域的な枠組みにより、各地域の魅力を活かし、にぎわいの創出を図っている。

⑬. ウィンターステージ（燦々ぬまづ推進委員会）

事業完了時期	【済】平成 22 年度
事業概要	本市の恵まれた自然環境を活かし、その素晴らしさを再認識するとともに、中心市街地のにぎわい創出を目的に、冬の狩野川を舞台とした花火の打ち上げや各種アトラクションを実施する。
事業効果又は進捗状況	冬の沼津の夜を彩るイベントとして、商店街のイルミネーションなどとともに親しまれ、年末の中心市街地ににぎわいを創出した。

⑳. こいのぼりフェスティバル（沼津市教育委員会、沼津市青年教育振興協議会）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	狩野川河川敷に市民から寄付を受けたこいのぼりや、市内幼稚園・保育所の園児が作成した手作りこいのぼりを掲揚するとともに、河川敷を利用した各種のイベントを開催。
事業効果又は進捗状況	5月の大型連休における沼津の風物詩として定着し、親子連れを中心に多くの人でにぎわっている。また、本事業は青年団体による手作りのイベントであり、企画・運営を通じて青年相互の交流や青年活動の活性化に結びついている。

㉑. 【追加】 まちあるきステーション運営事業（沼津市、(株)SBSプロモーション）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	中央公園内に、ランニングやウォーキングなどの健康づくりの活動拠点機能とまちの情報発信機能を備えた施設を開設、運営する事業。
事業効果又は進捗状況	健康づくりなどの目的で施設を訪れイベントに参加するなど、これまでにない新たな来街者を確保している。

㉒. 【追加】 ものづくり体験館運営事業（沼津市、(株)SBSプロモーション）

事業完了時期	【実施中】
事業概要	商店街の空店舗を活用し、各種のものづくり技能を常時、見て、触れて学ぶことのできる施設を開設。常設展示のほか、週末を中心に各種ものづくりイベントを開催している。
事業効果又は進捗状況	小中学生や親子を対象に、ものづくり体験教室を開催しているため、これまでにない来街者をまちなかへ呼んでいる。

3. 目標達成の見通し及び今後の対策

中心市街地の歩行者通行量は、過去2年間減少傾向にあるが、これには、静岡東部拠点第一地区土地区画整理事業により調査地点の歩道が工事中であることや、展示イベント施設「キラメッセ沼津」が東部コンベンションセンター建設のため閉館したことなど、認定基本計画に基づく取組が過渡期にあることが影響している。

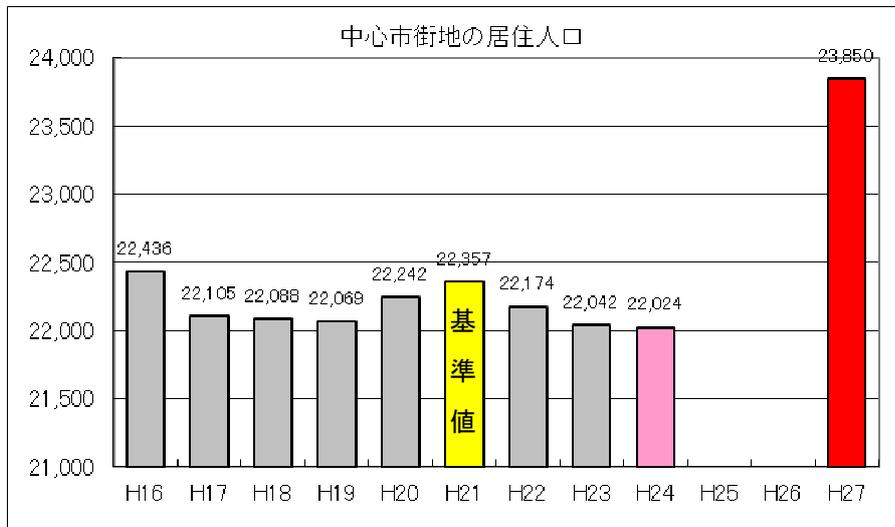
また、平成23年度の調査結果には、東日本大震災に伴う電力不足や、猛暑による外出控えも少なからず影響していると考えられる。

今後、静岡東部拠点第一地区土地区画整理事業の工事完了や、東部コンベンションセンターの開業等によって状況は改善され、目標指標の計画期間内の達成は可能であると見込まれる。引き続き、沼津駅周辺総合整備事業やセントラルパーク構想に基づく事業を推進するとともに、空店舗対策や緑化推進、イベント開催などによるまちの魅力向上に努めていく。

(2) 「定住人口の確保」

「中心市街地の居住人口」※目標設定の考え方基本計画 P62～P66 参照

1. 調査結果の推移



年	(単位)
年	(単位：人)
H21	22,357 (基準年値)
H22	22,174
H23	22,042
H24	22,024
H25	—
H26	
H27	23,850 (目標値)

※調査方法；中心市街地区域での住民基本台帳登録人口

※調査月；平成 24 年 3 月末時点調査、4 月取りまとめ

※調査主体；沼津市

※調査対象；中心市街地内居住者

2. 目標達成に寄与する主要事業の進捗状況及び事業効果

i：都心型住宅の供給

- ①. 魚町共同住宅等建設事業（東レ建設株）【再掲】P7 参照
- ②. 高島町共同住宅等建設事業（大和ハウス工業株静岡支店）【再掲】P7 参照
- ③. 高沢町共同住宅等建設事業（フジ都市開発株）【再掲】P7 参照
- ④. 浅間町共同住宅等建設事業（静岡鉄道株）【再掲】P7 参照
- ⑤. 【追加】米山町共同住宅等建設事業（ヨシコン株）【再掲】P7 参照
- ⑥. 【追加】大手町二丁目共同住宅等建設事業（大和ハウス工業株）【再掲】P8 参照

ii：土地区画整理事業による土地利用の高度化

- ⑦. 沼津駅南第一地区土地区画整理事業（沼津市）【再掲】P6 参照
- ⑧. 静岡東部拠点第一地区土地区画整理事業（(独)都市再生機構）【再掲】P6 参照

iii：居住環境のアピール

- ⑨. 沼津駅周辺人にやさしいまちづくり推進事業（沼津市）

事業完了時期	【未】
事業概要	歩道拡幅、段差解消、平坦性の確保・誘導ブロックの設置、改良等、沼津駅周辺の交通環境のバリアフリー化を推進する。
事業効果又は進捗状況	中心市街地の利便性・安全性の向上により、歩行環境の改善、居住環境の向上が図られる。平成 23 年度末現在の進捗率は 21%。

- ⑩. 緑化推進（あげつちおかみさん会、アーケード名店街、まちの情報館、花華の会ほか）
【再掲】P8 参照
- ⑪. 沼津駅北拠点地区暮らし・にぎわい再生事業（展示イベント施設、市民交流施設、駐車施設）（沼津市）【再掲】P3 参照
- ⑫. 東部コンベンションセンター整備事業（会議場施設、ホテル）（静岡県・大和ハウス工業株式会社）【再掲】P4 参照
- ⑬. 沼津夏まつり（沼津夏まつり実行委員会）【再掲】P9 参照
- ⑭. よさこい東海道開催事業（よさこい沼津まつり実行委員会）【再掲】P10 参照
- ⑮. むまづサマーガーデン（むまづサマーガーデン実行委員会）【再掲】P10 参照

3. 目標達成の見通し及び今後の対策

本市の中心市街地の人口は、計画期間内に5棟のマンション建設があつたにも関わらず、微減の傾向である。これは、老朽化したJR東海の社宅や市営住宅が閉鎖されたことや、施行中である静岡東部拠点第一地区・第二地区、沼津駅南第一地区の各土地区画整理事業の進捗により、一時的に人口が流出している影響と考えられる。

しかしながら、東日本大震災以降、海岸や狩野川河口からの距離が近い本市の中心市街地は、東海地震等による津波被害を危惧する声が非常に大きくなった。こうした影響もあつて、人口流出や地価下落の傾向が見られるとともに、新規マンション建設も敬遠されている状況である。

また、目標達成のために必要な事業である沼津駅南第一地区土地区画整理事業が、仮換地案の調整や鉄道事業者との調整に時間を要したことや、仮移転を伴わない建物移転を優先していることなどから進捗に遅れが生じる見込である。

中心市街地の居住者や商業者の間では、町方町・大門町・通横町地区のまちづくりを始め、老朽化した建築物等を更新し、安全・安心なまちづくりを進めようという機運が高まっているが、即効性に乏しく、目標達成は困難であると見込まれる。目標達成のためには、今後対策を講じる必要がある。

対策として、土地区画整理事業の一層の進捗を図るとともに、人にやさしく、災害に強いまちづくりを推進する。また、これまで行ってきた居住環境のアピールの際に市が進める減災の取組を強調し、転入・転居者の確保と人口流出の抑制を図る。さらに、空店舗対策を始めとするまちの日常のにぎわいと魅力の向上に努め、便利で快適な生活空間を創出する。